

エルニーニョ現象の発生 の 2026 年夏 天然水の飛沫を全身で感じる

「雲海スプラッシュ ～涼回廊～」7月1日より登場



ホテル椿山荘東京（東京都文京区・総支配人：千尋 智彦）は、2026年夏の庭園演出として、「雲海スプラッシュ ～涼回廊～」を7月1日（水）より実施いたします。

◇進化した「東京雲海一八雲一」とともに楽しむ、“浴びる涼”の新体験

近年、地球温暖化の影響により夏の暑さは年々厳しさを増しています。2026年はエルニーニョ現象の発生が発表され、スーパーエルニーニョの発生も懸念されており、全国的に厳しい猛暑への備えが求められています。

2024年に初登場した「雲海スプラッシュ」は、日本最大級の霧の庭園演出「東京雲海」のシステムを活用した、“浴びる涼”を体感できる演出です。今年は演出エリアや体験価値をさらに高め、「雲海スプラッシュ ～涼回廊～」として登場いたします。

本年は、庭園内に設置された専用ノズルから天然水の飛沫が勢いよく噴き上がり、来園者を包み込むように“水の回廊”を形成。本演出で使用する水の約9割は敷地内の井戸から汲み上げた天然水を活用しています。自然の恵みを大切にしながら実施する持続可能な取り組みとして、暑い夏に涼やかなひとときをお届けいたします。

水の作り出すトンネルの中に歩を進めるごとに、ひんやりとした天然水の飛沫が全身を包み込み、まるで滝のそばを散策しているかのような爽快感をお楽しみいただけます。

また、本演出は「東京雲海」を支える技術を応用しており、日本の高い技術によって生み出されるミスト演出を活かしながら、通常の東京雲海よりも粒子の大きなミストを使用しています。晴天時には水滴と太陽光が織りなす光の屈折によって虹が現れることもあり、水と光、緑が調和する幻想的な景観をご覧ください。

同日より「東京雲海」も「東京雲海一八雲一」として第二フェーズへと進化。幾重にも重なる雲を表現した立体的な霧の景観と重なり合うことで、庭園はより幻想的な表情を見せます。

雲海を眺めるだけでなく、その中を歩き、水を浴び、自然を全身で感じる。都心ではなかなか味わうことのできない、ホテル椿山荘東京ならではの夏の庭園体験をお楽しみください。

概要

庭園演出「雲海スプラッシュ ～涼回廊～」

- 期間 : 2026年7月1日(水)～9月14日(月)
- 時間 : 13:10/14:10/15:10/16:10/17:10
- 場所 : 庭園内 五丈滝前

庭園演出「東京雲海ー八雲ー」

- 期間 : 2026年7月1日(水)～通年
- 時間 : 9:00～21:00の毎時40分に出現
※18:00以降は、庭園の躍動感をイメージしたライトアップ演出を実施。
- URL : https://hotel-chinzanso-tokyo.jp/unkai_lightup/



ホテル椿山荘東京とは

1952年開業のホテル椿山荘東京は、都心にありながら森のような庭園に佇むホテルです。

庭園のシンボルである三重塔「圓通閣」は、1925年に東広島から移築され、2025年に100周年を迎えました。国の登録有形文化財に指定され、都内に現存する三古塔の一つです。

また、四季折々の絶景や国内最大級の霧の庭園演出「東京雲海」は、2025年度グッドデザイン賞をはじめ、多くの賞を受賞いたしました。265室の客室では、都心のパノラマや庭園ビューを楽しむことができ、8つのレストランやスパ、38の宴会場など充実した施設を完備しています。庭園では桜や紅葉、蛍など四季の風情とともに、特別なひとときをお過ごしいただけます。

さらに、「フォーブス・トラベルガイド」4つ星を獲得し、「プリファードホテルズ & リゾーツ」の「L.V.X. Collection」にも加盟しています。



100
三重塔移築百周年

藤田観光について

藤田観光株式会社は、日本における観光業界の先駆けとして1948年に「箱根小涌園」、1952年に「椿山荘(現ホテル椿山荘東京)」を開業、その後、1955年に会社を設立しました。人材や文化財などのあらゆる企業資産を最大限に活用し、より多くのお客さまに憩いの場と温かいサービスを提供するとともに、ユニークなコンテンツ展開・事業展開を通して、お客さまのライフスタイルやスタイル(人生)の様々なシーンに寄り添う新たな価値を提供することで、「潤いのある豊かな社会の実現」を目指しています。

公式HP : <https://www.fujita-kanko.co.jp/>

ブランドムービー公開中! : <https://www.fujita-kanko.co.jp/sub/fkmovie>



<本件に関するお問い合わせ先>

藤田観光株式会社 ホテル椿山荘東京 マーケティング部門 担当: 吉田・須賀
TEL. 03-3943-5506 (直通) FAX. 03-3943-1172 Email: pressroom@hotel-chinzanso.com

ホテル椿山荘東京 PR 事務局

担当: 木村 (080-4652-4168) 高橋 (080-8884-6040) 藁科 Email: hotel-chinzanso-tokyo@ssu.co.jp

※ホテル名を記載いただく際は、正式名称の「ホテル椿山荘東京」をお願いいたします。